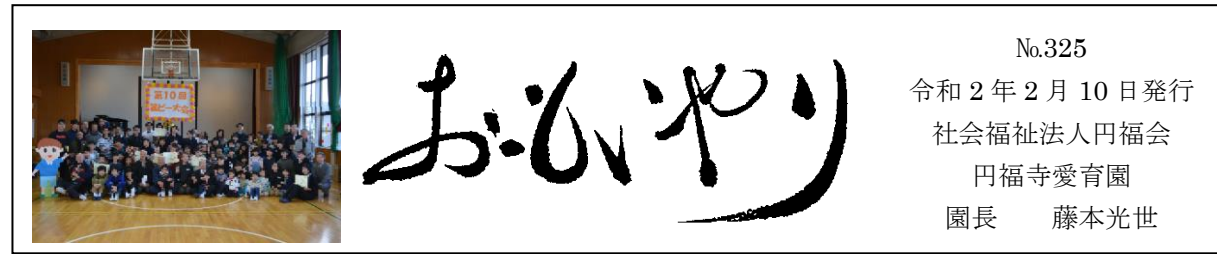


箸ピーキング目指して猛特訓！両ホーム、地区の方々と熱くなった箸ピー大会でした！！



## 一所懸命

園長 藤本光世

第十回記念箸ピー大会が開催されました。おいでくださった皆さん、記念品の箸をご寄贈くださった兵左衛門さん、いつもご援助いただいている国際箸学会の皆さん、ありがとうございました。

愛育園の行事の考え方について、次の二つがあります。

1. 行事の取り組みが普段の生活に反映すること
2. 準備期間が十分あり、毎日一所懸命に取り組むこと

今回は、第十回記念大会ということもあって、より一層子どもたちが燃えて頑張るように、次のことをお願いしました。

1. あおぞらホーム対まごころホームで勝負する
2. 児童の勝者にメダルを授与する
3. 応援旗を作る

あおぞらホーム対まごころホームとは男の子対女の子です。ホーム職員も男性対女性で戦うことにしました。来賓も男性対女性、お友達児童も男性対女性で戦い、総合優勝は4回の対戦を総合することにしました。

こうして練習の段階から男女に分かれ、必死になり、お互いに教えあい、職員も練習して当日を迎えました。私も、調理職員と一緒に練習しましたよ。

結果は、職員や児童の作文をご覧ください。とっても盛り上がりました。女性は強いですね。

箸ピー大会でよい記録を出すと箸りんぴっく（川口市）に連れて行ってもらえます。子どもたちは、行きたくて行きたくて仕方がありません。これも燃える秘訣です。31日の朝のお参りの後で選手を発表しました。発表の前に、記録だけではなくて普段の生活を踏まえての選出だよ、行けなくても不貞腐れたりすねたりしてはだめだよ、選手に選ばれたらみんなに感謝しなければだめだよ、良いですか、と確認しました。そして、選手名簿が入った封筒をお地藏さまにお供えしてみんなでお参りしてから発表です。

（令和2年2月10日発行 月刊「円福」473号付録）

こうして、子どもたちは普段の生活も頑張ろうと努力します。

一つ一つの行事を精一杯やる。機会を逃さず、精一杯の心を込めて子どもたちを良くする。子どもたちの心に働きかける。このような毎日の取り組みの積み重ねが、今の愛育園の子どもたちを表していると思います。みんなとっても良い子ですよ。

平成29年に厚労省から「新しい社会的養育ビジョン」が示されました。そこに貫かれているのは「子どもの最善の利益」です。「子どもの最善の利益」とは何でしょうか。それは、子どもが幸せな一生を送ることです。これは、だれもが願っていることです。幸せな一生を送るには、子ども時代にどんな経験をすればいいでしょうか。どんな育て方をすればいいでしょうか。それは、子どもが自己実現をすることです。自己実現とは持っている力を最大限に発揮することです。子どもはどんな可能性を秘めているかわかりません。でも持っている力を最大限伸ばしてあげることが、幸せにつながるのではないのでしょうか。逆に悪い養育環境により子どもの可能性を摘んでしまふのは不幸な一生につながるでしょう。朱に交われば赤くなるというように、子どもの幸せにとって養育環境はとっても大切です。円福寺愛育園で一所懸命に毎日過ごす子どもは、なんでも一所懸命に取り組むようになり、可能性の花を開き、幸せな人生につながるでしょう。「子どもの最善の利益」とは、養育形態ではありません。皆さまいかがでしょうか。ご意見をお聞かせください。

箸ピー大会を通して、子どもたちは一段と成長したように見えます。朝は、進んで起き、早くおまわりに来るようになりました。学校で友達関係から一部の授業に出られなかった子が出ようと努力しています。何かあるとすぐに拗ねてしまった子が拗ねないように努力しています。そして、子どもたちの表情が一段と明るくなり、嬉しく楽しい心を表出しています。それを見ると私も嬉しくなります。

昔、物理の授業をして、教室を出て廊下を歩いているとき、良い授業だったなあと授業を思い返して余韻に浸る時がありました。すごく満たされた気持ちでした。今、愛育園の子どもたちを「行ってらっしゃい」と見送る時、後姿を見ながらみんないい子だなあと余韻に浸ります。心が満たされます。ありがたううれしいです。

来年度に向けて、子どもが一所懸命になる行事を計画します。年中切れ目なく行事を入れるのです。子どもたちが毎日一所懸命に過ごすように。

皆様、子どもたちの様子を見においでになってください。子どもたちの一所懸命の姿は、きっと皆さんの心を満たし感動を差し上げるでしょう。



## 大黒天



あおぞらホーム 石龍成己

令和2年1月2日の午前中、子どもたちと一緒に円福寺へ新年のお参りをしてきました。例年1月1日は横田神社にお参りに行き、2日に円福寺へお参りに行き、新年のご祈祷に参列します。

事前に園長先生より子どもたちへ絵馬が配られ、今年一年の抱負を書いて持って行きました。本堂に上がると、普段の円福寺の本堂と配置が異なり、大きな大黒天が須弥壇の前に置かれ、我々が座る畳の上には赤い毛氈が引かれていました。そこにみんな正座して座り、園長先生と一緒にお経を唱えました。今回はご祈祷ということで、園長先生から洒水といって、水をかけてもらいお清めをするのですが、子どもたちは普段以上にしっかりと合掌をし、背も真っすぐに伸ばし、とても立派な姿勢で洒水を受けていました。その真剣さに本当に驚きました。そして、法要前のお拝も一緒に行いました。日本にいる全ての子どもたちと比べてみても、ここまで立派に法要で手を合わせられる子どもたちはいないのではないかと思います。小学2年生の子から高校3年生の子までしっかり手を合わせていました。お経が始まると、本堂に全体に子どもたちの声が響き渡りました。毎日欠かさず朝晩行うお参りの成果が表れていると思いました。法要後には理趣分という長い経典を用い、宙で開く転読行い、1人1人園長先生より理趣分を肩にポンと置いてもらい、今年1年の平穏を祈祷してもらいました。

今年1年の無事を祈る行事で、子どもたちの真剣な表情を見て、とても嬉しく思いました。仏さまを敬う気持ちがとても伝わって来ました。どんな時も仏さまが見て下さっているという気持ちを抱く子ども達の日々が、好日となるよう過ごせればと思います。子どもたちと一緒に、今年の良い年と迎えられたと思えた1日でした。



## お正月行事

あおぞらホーム 倉島誠

1月2日にお正月行事がありました。あおぞらホームでは、お昼に外食で焼肉食べ放題に行きました。たくさんのお肉を食べて子ども達も満足そうでした。中でも普段あまりたくさん食べない小学2年生のT君がもりもりと食べていて驚きました。小学4年生のK君は率先してお皿を並べてくれたり、箸を用意してくれたりという姿があって、園の教えが身についているんだな、心配りが出来るって素敵だなと感じました。お腹が満たされた後は、映画館へ行きました。「アナと雪の女

(令和2年2月10日発行 月刊「円福」473号付録)

王2」と「僕のヒーローアカデミア」を見ました。中学二年生のH君は特典の本をもらえて大喜びでした。その後は受験を控えている高校3年生と中学校3年生の子の為に近くにある有名な神社へ合格祈願をしに行きました。みんなでしっかりお祈りをしてきました。園に帰ってきてからの夕食は、みんなで手巻き寿司を作って食べました。準備から片付けまで子どもたちは率先して動いてくれました。とても楽しい一日となりました。

## 『お正月行事』

まごころホーム 竹内早季

今年度のお正月行事は、帰省をせず園に残っている高校生たちがバイトもあったため、遠出した一日でかけたりという形ではなく、昼食と夕食で行いました。私は、高校生2人と一緒に夕食でしゃぶしゃぶ食べ放題に行きました。普段3人という少人数で食事をとることがないので、ゆっくりと会話しながら食べる事ができました。高校生も一人は今年度の卒園生、もう一人は来年度の卒園生だったので、1人暮らしの話などもしています。そんな話をしていると、2人が中学生だったときのことも思い出し、本当にあっという間に時間が経つなあとしみじみ感じられました。普段以上に穏やかな時間を過ごすことができ良かったです。

盛り上がった箸ピー大会！

あおぞらホーム 山田忍

1月26日毎年の恒例行事「箸ピー大会」がありました。

今年度は第10回目となる節目の大会でした、子どもたちは毎日それぞれ自分の記録を更新するべく練習に励んでくれました。子どもたちは自分の最高記録が出た時は嬉しそうに「最高記録出たよ！」と教えてくれます、本番に向けみんな真剣に頑張っていました。

本番では学校の友達や先生、地区方々も大勢参加して頂き大いに盛り上がりそれぞれが死闘を繰り広げました、練習での実力を発揮できた子も惜しくも自分の記録を更新できなかった子もみんなとても楽しそうに第10回大会にふさわしいとても良い大会が出来たと思います。私も練習不足の中職員チームに少しは貢献できたのではないかなと感じています。





## 第10回箸ピー大会

1月26日に、第10回箸ピー大会が開催されました。今年は、12月から練習を開始し、約2ヶ月間練習に励んできました。練習を重ねるごとに、子ども達はどんどん記録を伸ばして、300個を超える子どもも出てきました。箸ピーキングは誰になるのか、想像がつかないくらい接戦の中、当日を迎えました。

今回は第10回記念大会ということで、来賓の皆様だけでなく、愛育園児童のお友達も招待し、当日は大勢のお客様に盛り上げて頂きました。個人戦では、緊張の中、高記録を叩き出す子どももいれば、なかなか思うように記録が伸びない子どももいて、様々でした。全員が2回記録を取り終えたところで、箸ピーキング決定戦に出場する児童8名が選ばれました。箸ピーキングは誰になるのか、緊張を残したまま団体戦を行いました。団体戦は、昨年とやり方が変わり、来賓の皆様にも参加して頂き、とても盛り上がりました。団体戦の後、箸ピーキング決定戦が行われました。8名それぞれがキングを目指し、緊張感を持って戦いました。箸ピーキング決定戦は1回勝負で、その勝負を勝ち抜いたのは、Y君でした。順位はつきませんが、子ども達全員が本当によく頑張ったと思います。職員も、団体戦に参加するという事で、子ども達に混ざって練習を重ねてきました。子ども達に教えてもらいながら練習したり、子ども達のすごさを実感出来たりして、とても良い時間だったと思います。愛育園の児童と職員、来賓の皆様全員で作上げた、とても素晴らしい箸ピー大会になりました。

## 第10回箸ピー大会 児童感想 あおぞらホーム



一月二十六日に箸ピー大会がありました。ぼくは部活などで少しぐらいしか練習はできませんでしたが、それでも一生懸命練習してきたので緊張しました。一回目はとても緊張して二百五十八だったのでまずいと思いました。二回目は二百五十四で、キング決定戦にはできないなあきらめていたのですが、ギリギリでることができてよかったです。そしていろいろ複雑な気持ちでキングに向かえると、思った以上に記録がでてとてもうれしかったです。その記録で三位になることができて、とてもうれしかったです。

(中2・H君)

まごころホーム 加藤ゆかり



(令和2年2月10日発行 月刊「円福」473号付録)

今日、ぼくは箸ピー大会をしました。ぼくのれんしゅうのきろくは百五十七でした。ほんばんぼくは、しゅうちゅうにやってみましたが、でもゆうしょうはできなかったです。ゆうしょうをとったのは、Y君でした。2いをとったのはSさんでした。たのしかったです。こんどは、ゆうしょうをしたいです。

(小3・H君)

1月26日に箸ピー大会をしました。おしくも234こで9位で、箸ピーキング戦に一步とどきませんでした。くやしかったです。れんしゅうの時は、さい高きろく253こ行きました。その時は、うれしかったです。ぼくは、本番によわいので253こをこえられませんでした。箸ピーキングは、Yくんでした。すごかったです。ぼくも箸ピーキングになりたいです。はしリンピックに行きたいです。

(小3・S君)

はしピー大会でしんきろくいかなかった。けどがんばった。さいごにお茶会がありました。おやつをいっぱい食べました。おしるこもたべておかわりしました。つぎのおしるこは2はいたべました。おいしかったです。

(小2・T君)

今日、箸ピー大会がありました。ぼくは、Yくんのとなりできんちょうしました。けど242と高いきろくが出ました。その結果、ぼくは初めてキングけてい戦にできました。きんちょうしすぎたのか、ぼくは、209というざんねんなけっかになりました。だんたいせんではまごころホームがかちました。かちたかったので来年こそは、リベンジしたいです。



(小6・R君)

きのうは、はしピーがありました。50このまめを赤からくろにうつしてはこびます。すべってむずかしかったけれどさいごまで、できました。さいこうきろくはできなかったけどがんばりました。

(小4・K君)

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

1月26日にはしपी大会がありました。去年は2位だったので、今年はゆうしょうしたいという思いでやりました。一回目の記録は、301個でした。まあまあのたちあがりでした。2回目はとても調子がよくて、323でした。その次に、団体戦がありました。ぼくは、



2走者目と、最後から2番目でした。だけどぼくたちのチームが負けてしまいました。キング決定戦では、305をだしてゆうしょうすることができました。ゆうしょうカップと五りんつきのはしをもらいました。とてもはしがすごかったです。ゆうしょうできてよかったです。

(小6・Y君)

ぼくは、はしはしपीをにしゅうかんやってきてむかしのきろく200をこし、230とかいって10回目はしピー大会になり、ともだちもきて、Eくんという人とかといっしょにやりました。王にはできなかったけどたのしくできてよかったです。

(小6・S君)

#### 第10回箸ピー大会 児童感想 まごころホーム



26日に箸ピー大会がありました。たくさんのお客さんが来て、とてもきんちょうしました。最初は箸技のデモンストレーションをやりました。練習の時よりもたくさん出来て良かったです。個人戦は一回目よりも二回目の方がたくさん出来ました。去年は、200もいかなかったけど、今年は、

200をこえられて良かったです。団体戦では、勝てて良かったです。楽しかったです。

(小6・Uさん)

毎年行っている子の箸ピー大会に出られるのが毎回楽しみでワクワクしていました。けれどいつも練習では、最高記録が出せず、こまっている時がたくさんありました。

みんなどんどん記録を更新していく中で、「私一人だけおいていかれる、どうしよう」と思うことも少しありました。本番では出したかった200に行けて良かったです。団体戦では、みんな盛り上がり、楽しかったです。

来年はもっともっと記録が更新できるようにがんばりたいです。

(中1・Mさん)

(令和2年2月10日発行 月刊「円福」473号付録)

1/26に10回目となる箸ピー大会がありました。今年は1ヶ月半くらい練習してきました。私は、練習したのがすごく少ない日数でしたが、日々やっていくうちに上がったのがすごく嬉しかったです。練習での最高記録は253でした。



本番では、とても緊張しましたが、いつもの練習通り240ぐらいいけました。惜しくもキング決定戦に出ることは出来なかったけどすごく楽しかったので良かったです。

団体戦では、まごころチーム vs あおぞらチームで戦いました。とてもいい勝負だったのでドキドキしました。ですがあおぞらチームに勝つことができました。次に先生達や来賓の方なども勝負しました。その時にいっしょうけんめい応援できて良かったです！！



閉会式で結果を発表され、なんと、まごころチームが総合優勝する事ができました。みんな頑張った良かったです。

来年は、箸ピー大会をやるのが最後になってしまうので、練習から頑張りたいです。そして今年箸リンピックに行く選手には頑張ってきて欲しいと思っています！！とても思い出に残る箸ピー大会になりました！！

(高2・Yさん)

#### エキサイティングスノーバトル

あおぞらホーム長 富沢正樹

1月19日、「エキサイティングスノーバトル in 飯綱高原」という雪合戦の大会に参加して来ました。ここ数年、毎年参加している大会で、今年も子供達と職員でチームを組み、練習を重ねて大会に臨みました。

雪合戦と言えど、ただむやみに雪玉を投げているだけでは、勝つことができないこの競技は、綿密な作戦を立てる事が重要になります。子供達とポジションや役割を決めて、時には防御に徹する時間を、時には大胆に攻め込む時間を、練習の中で様々シュミレーションして本番に臨みました。こういった時間を通して、子供達と関係が深まっていく事を感じ、改めて行事の重要性に気づきます。

当日は、リーグ戦の中で2試合行い、1勝1敗で惜しくも、決勝トーナメントには出られませんでした。それぞれが役割を果たして、よく頑張っていたと思います。



<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

また、準備や片付け、会場での挨拶など、そういった事もしっかり行えている子供たちの様子を見て、日頃の規則正しい生活が、こういった事に行かされている事を嬉しく思いました。今後もそういった事ができる子が増えていくような養育を目指して励んでいきたいと思っています。



エキサイティングスノーバトル 児童感想

一月十九日に雪合戦がありました。

ぼくはその日は肩がこわれていたので投げられるか心配でした。それと同時に雪があるのかということも心配でした。でも雪はあったので安心でした。一回戦は 2-1 で勝ちました。でもワンピースというチームに 0-2 で負けてしまいました。一回戦で勝てたのでよかったです。

(中 2・H君)

中学 3 年 N 君

1 月 19 日に雪合戦の大会があった。一回戦目はクイーン B とやって、二回戦目はワンピースとやった。一回戦はあまり球を投げずにやって、あたらなかった。そして、勝てた。二回戦目は、相手がとても強かったので、球を投げるところかかってくれることしかできなかった。そして、負けてしまった。

今年は、上の大会へ行けなかったけど、練習から楽しくやれてよかった。来年も出れたら出たいと思った。

(中 3・N君)

あおぞらホームだより

あおぞらホーム 石龍成己

みなさんこんにちは。1 月も終わり、2 月に入りました。今年は暖冬という事もあり、雪もあまり見ないうちにあっという間に冬が通り過ぎようとしているように感じます。元号が変わった本年度も終わりに近づいていますが、あおぞらホームの子どもたちの成長は、まだまだ伸びていると感じる日々が続きます。

特に受験生の頑張りが、日を増すごとに感じます。高校 3 年生の M 君は、高校三年間部活捧げる

(令和 2 年 2 月 10 日発行 月刊「円福」473 号付録)

日々を送ってきました。暑い夏も、寒い冬も、毎日朝早く起きて練習に行っていました。夏の大会が終わり引退し、色々と悩んでいました。そして決意した大学受験。今までは部活に燃えた生活をしていましたので、切り替えは難しかったと思いますが、入試本番を控え、子どもたちの中で遅くまで残って談話室で勉強する姿が目立ってきました。センター試験も終わり、入試は後半戦に入っていきます。愛育園での生活と、部活で培った力でこの大一番を良い結果で終わられるよう頑張りたいと思います。

また、中 3 生も毎日遅くまで勉強する姿が目立ちます。K 君も一生懸命勉強しています。私は昨年から見えていますが、すでに最後まで学習する子達の常連でした。そして、受験生となってさらに磨きがかかって来ています。学習終わって寝るまでの時間でテレビを観たり、くつろいでいる子もいますが、ブレずに真剣に勉強しています。今の頑張りは、必ず進学したときに生かされてきます。高校の勉強は難しいですが、それでも今辛くても頑張れた K 君には、入学したときに良いスタートダッシュが切れると信じています。

N 君は、自分で勉強が好きでないと公言してしまうこともあります。それでもそれではいけないという気持ちを持って、日々学習しています。毎日葛藤しているように感じます。でも、この時の気持ちがいつかとても大事だったんだと思えるよう、頑張ってもらいたいと思います。

将来を左右する大一番に打ち勝ち、1 人 1 人に良い春が迎えられるよう、職員としてもサポートしていきたいと思っています。



まごころホームだより

まごころホーム 橋本雅

新年が明け 1 ヶ月が経ちました。冬休みが終わり、3 学期がスタートしました。1 月は、インフルエンザが流行しますが誰もかからず元気に登校し生活しています。

幼児は、そり教室を行う予定でしたが雪不足の影響で行けませんでした。行きたかったなどの声が聞こえ楽しみにしていたんだなと思いました。雪が降りみんなで、できたらいいなと思います。

小学生は、スキー教室がありました。スキー教室の 2 日前まで雪不足で行けるか分からないとのことでしたが、行けるとい連絡があると子ども達は大喜びでした。前日の夜は、ワクワクし寝られないと楽しみにしていました。また滑れるかな、一人で立てるかな、と不安そうにしている子もいました。当日は素早く準備をして出発しました。1 日滑り帰園するととても疲れた表情をしていましたが、滑れたよ、一人で立てたよ、転ばなかったよと話をしていました。とても楽しかったんだなと思いました。

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

中高生は、期末テストに向けて日々学習に取り組んでいます。それぞれ目標点数を決め学習に励んでいます。1点でも多く取れるように力を入れて取り組んで欲しいです。中3の子は受験まで残り数日です。悔いのないよう取り組んで欲しいです。園の行事では、箸ピー大会が行われました。沢山の方々に来て頂き大会を行うことができました。個人戦の結果はそれぞれですが、団体戦は、まごころチームで勝つことができました。とても嬉しかったです。日々練習してきた成果が出せとても楽しい行事でした。2月は、スキーやドッジボール大会の行事があります。みんなの力を合わせて素晴らしい行事にしたいです。



今年度も残すところ2ヶ月となりました。1年間を見直し進級や卒園に向けて過ごして欲しいです。

調理室だより

調理員 大下はる江

子ども達の元気な挨拶と共に2020年が開けた調理室でした。元旦の朝食は彩よく盛り付けられたおせち料理とお雑煮。

7日の朝食は七草粥と日本の行事食を頂きました。おいしく頂いた七草粥ですが、熟練の先生が炊いてくださった故、色々な工夫があり、とてもおいしく、園長先生は「あーおいしい」と仰り、3杯おかわりしてくださいました。

1月は5名の子どものお誕生日メニューと受験応援メニュー、鏡開き。たくさんの「おいしかった」が聞けてとても良かったです。

1月誕生日だったK君のリクエストしてくれたお誕生日メニューです。

『ざるそば・天ぷら・カミカミサラダ・抹茶パフェ』

(令和2年2月10日発行 月刊「円福」473号付録)

